

年度	2019年度
科目	電気実習A 【実習形式】
担当	上村且良 野口 池田 占部   使用教室  11,12
実務経験	上村：サンケン電設（株）の工事経験、メンテナンス作業経験 野口：有限会社野口電設等において実務を経験 池田：自営による電気・通信設備の設計施工業務に従事 占部：住友金属工業にて実務を経験、その後複数企業にて電気技師を歴任
種別	※前期
到達目標	電気工事士試験に合格できる知識と実務に必要な技能を習得する。
資格実施月	なし
評価方法	定期考査（中間・期末の成績 50%）と平常点（レポート提出 出席状況、実習作品完成度など 50%）の合計
教科書等	「第二種電気工事士らくらく学べる」「電気工事」「プリント」
内容	<p>第二種電気工事士試験に合格できる知識と技能を習得し、 実際の工事現場で必要とされる、安全管理・品質管理を習得する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第一週 工具の配布、名称、使用方法の学習 電線、ケーブル、器具の名称、使用方法の学習</li> <li>2. 第二週 ケーブル電線相互の接続法方法（リングスリーブ基本） ケーブル電線相互の接続法方法（直接接続）</li> <li>3. 第三週 ケーブル電線相互の接続法方法（半田付け） ケーブル電線相互の接続法方法（リングスリーブ使い分け）</li> <li>4. 第四週 半田付け練習①1.6Φ電線 半田付け練習②1.6Φ電線複雑</li> <li>5. 第五週 半田付け練習③抵抗器 キットテスター製作①</li> <li>6. 第六週 キットテスター製作② キットテスター校正</li> <li>7. 第七週 キットテスター使用方法（電圧測定、抵抗測定） 単線図から複線図への書き方練習①基本</li> <li>8. 第八週 単線図から複線図への書き方練習②複雑 配線実習①タンブラスイッチ、ランプレセプタクル（色別確認）</li> </ol>

内容	<p>9. 第九週  配線実習②コンセントを①に追加  配線実習③引っ掛けシーリングに②を交換</p> <p>10. 第十週  配線実習④露出コンセントに③を交換  配線実習⑤露出型タンブラスイッチに④を交換</p> <p>11. 第十一週  配線実習⑥⑤に引っ掛けシーリング丸形、アウトレットボックス追加、  配線実習⑦⑥に引っ掛けシーリング角形に変更、スイッチ追加</p> <p>12. 第十二週  配線実習⑧⑦にスイッチボックス追加  配線実習⑨三路スイッチを使用した回路</p> <p>13. 第十三週  配線実習⑩タイムスイッチを使用した回路  配線実習⑪自動点滅器を使用した回路</p> <p>14. 第十四週  配線実習⑫自動点滅器を三路スイッチで切り替える回路  配線実習⑬位置表示灯内蔵スイッチ、パイロットランプの使い方</p> <p>15. 第十五週  配線実習⑭接地極付きコンセント、接地端子の使い方  配線実習⑮⑦の課題複雑化、スイッチ位置変更</p> <p>16. 第十六週  配線実習⑯⑮の複雑化、位置変更、寸法指定  配線実習⑰⑯の複雑化、位置変更、連動化</p> <p>17. 第十七週  配線実習⑱ランプレセプタクル、引っ掛けシーリング2個スイッチ3個  配線実習⑲⑱の複雑化、位置変更、露出コンセント追加</p> <p>18. 第十八週  配線実習 公表問題 1の作成  配線実習 公表問題 2の作成</p> <p>19. 第十九週  配線実習 公表問題 3の作成  配線実習 公表問題 4の作成</p>
----	--